



自分の身は自分で守る

防災学習会

暑ーい！夏が到来しました。各自で熱中症対策を行ってみえるでしょうか。また、台風シーズンもうすぐやって来ますし、地震はいつやってくるかわかりませんが、近いうちには東南海トラフ地震が起こるでしょう。

身の安全を確保する行動を理解し、家具類の転倒防止など家の中の危険を減らす対策を講じ、食料や飲料、医薬品など必要なものを備蓄することが大切です。

自治会連合会とまちづくり協議会防犯防災部会では、6月22日(日)に第1回防災学習会を開催し「自分の身は、自分で守ること」を、再確認しました。



夏休み 何をする？



城南まちづくり拠点施設では昨年に引き続き、まちづくり協議会地域活動部会の協力のもと、子どもたちの夏休み期間に、施設の一部開放[夏休み〇〇大作戦]を行います。

開放する日時や内容についての詳しい事やお申し込みについては、右記QRコードからお願いします。



暑ーい夏 涼しい拠点施設にお越しください

熱中症予防のため、夏休み期間中は、桑名クーリングシェルターを実施しています。今年もガンガン(適温)に冷やして、皆さま方のお越しをお待ちしています。



自宅の電気代
節約にも
つなげよう

音楽を奏でる会 6/10



そよかぜで行っていた「音楽を奏でる会（講師 音楽療法士の方々）」を、まちづくり拠点施設に移して、初めて開催しました。

梅雨に入っすぐということもあり、あいにくの天気でしたが、1時間程楽しんでいただくことができました。

参加者は65歳以上の女性が多かったのですが、赤ちゃんを連れたお母さんもいて、歌を歌いながら、体も動かし、何よりも皆さん元気で、にこにこされていたのが、とても印象的でした。

次回は、9月9日(火)午前10時30分からです。

はなのまちづくり in 城南 6/14

地域活動部会では、毎年春と秋に「はなのまちづくりin城南」を開催しており、今年もまちづくり拠点施設において花苗の配布を行いました。

雨にも関わらず、たくさんの方に配布することができ、また一歩城南地区を、花で元気にできたものと喜んでいきます。

当日は、まちかどカフェと城南のご自慢も行い、初めての試みとして、こどものスタッフを募集し、集まった子どもたちには、注文から会計、後片付けなどの仕事をしてもらい、ご褒美として、揚げパンとドリンクが配られました。



自治会連合会視察研修 6/15～16



自治会連合会では、視察研修を兼ねた親睦旅行を毎年恒例の行事としており、今年は、体験型

防災施設 大阪市立阿倍野防災センター「あべのタスカル」を訪れました。

参加された17名の方は、起震装置による震度7の体験や煙中避難体験、映像による災害発生直後のがれきの街や津波などを視聴するとともに、地震発生直後から避難するまでの間取るべき行動などを学びました。

2日目は、阪神・淡路大震災により地表に現れた野島断層(北淡震災記念公園)を訪れ、館長さんからは貴重なお話し(当時、消防団員として活躍)もお聞きすることができました。

また、宿泊先や車中では参加者の親睦を図ることもでき、大変有意義な視察となりました。